

新基地建設反対名護共同センターニュース

全日本民医連が第48次辺野古連帯行動



23日(木)のゲート前では延べ300人を超える人々が座り込みました。うち41人は、全日本民医連の第48次辺野古支援・連帯行動の青年職員中心の一行でした。同副会長の岩下明夫さんが連帯のあいさつを行いました。民医連の辺野古ツアーは04年から開始され、16年間で延べ約3000人に及んでいます。民医連参加者の多くは、「沖縄の人々が非暴力で闘いを続けていることに驚き、感動した」との感想を寄せました。この日、「辺野古の歌姫」川口真由美さんがたかひの歌を数多く披露し参加者を激励。機動隊によるごぼう抜きもありましたが、午前の作業車が基地内に入るまでに1時間もかかりました。

「県民が非暴力で闘っている姿に感動した」
北海道から沖縄までの青年職員ら41人参加



←挨拶する全日本民医連・岩下副会長 ↑歌う川口真由美さん



県後援会が第4回辺野古バスツアー

日本共産党沖縄県後援会は24日、第4回辺野古バスツアーを行い17人が参加しました。辺野古ゲート前では座り込みを排除される場面も経験し、昼食後名護共同センターで闘いの現状と歴史についてのレクチャーを受けました(写真)。この後、名護市安和の琉球セメントでの違法な土砂搬出への抗議行動を行いました。



名護共同センターを初めて訪問したある女性は、「こんな便利なところがあったんですね」と述べ、センターの役割に期待を寄せていました。

抗議船から現場視察する民医連

民医連の一行はその後、抗議船に分乗し海上からの視察と抗議行動を行いました(写真)。



海上行動に積極的にご参加を！

辺野古新基地建設強行を中止させるには、ゲート前での座り込みと共に海上での非暴力での抗議行動がますます重要になっています。

ヘリ基地反対協では、抗議船への乗船とカヌーでの現場での抗議行動に積極的に参加される方を募集しています。小型船舶の操縦免許をお持ちの方へ抗議船の船長や助手でのご協力も訴えています。

カヌー初心者を対象に毎週日曜日にカヌー教室を開いています。

★お問い合わせは、新基地建設反対名護共同センターへ！



名護市での上映迫る！

米軍が最も恐れた男
カメジロー2 不屈の生涯

日時/2月3日(月) 19:00 開映
会場/名護市民会館大ホール
主催/カメジロー2 実行委員会
共催/やんばるシネマ
後援/名護市教育委員会
※前売り券1,000円(全世代共通)
問合せ先/090-9081-1597(豊島)

